



選挙の管理執行に尽力 峯岸さん

町選挙管理委員会委員長の峯岸秋男さん(天引)は選挙管理執行啓発活動の功績が認められ、総務大臣表彰を受賞しました。

これは、昨年10月の衆議院議員総選挙で選挙事務の適正な管理執行や明るい選挙の推進に尽力したとして表彰されたもので、3月20日に県庁で伝達式がありました。選挙管理委員会では峯岸さんを中心として町広報紙で選挙特集を組み、投票の呼びかけなどの啓発にも努めました。

峯岸さんは「防災無線の一齐放送やデマンドタクシーの移動支援などの取り組みと皆様のご協力により適正な選挙の執行につながった。個人名での受賞ではあるが、町選挙管理委員会で受賞できたものだと思います」と話されました。

花を楽しみに サギソウ寄せ植え

甘楽町鉢植クラブ(森平毅二会長・会員29人)は3月24日、「サギソウ寄せ植え教室」を町文化会館で開きました。中野薫明さん(国峰)の指導により、参加者30人が水ゴケと鹿沼土を使用し、サギソウの球根を鉢に植え付けました。

中野さんは「サギソウは水を好むので乾かさないように注意し、白サギが飛んでいるようなかわいらしい花を咲かせてほしい」と話されました。同クラブでは展示会を年3回、教室を年2回実施しているほか、月例でテーマを決めて研修会を開き、技術を磨いています。



JOCで入賞 三浦さん

第40回JOCジュニアオリンピックカップ春季水泳競技大会が3月27日から30日、東京辰巳国際水泳場(東京都江東区)で開かれ、三浦玲央さん(福島・高崎高校2年)が入賞しました。

三浦さんは男子100メートル背泳ぎで54秒65、同200メートルでは1分58秒38でそれぞれ5位入賞を果たしました。

三浦さんは「自己ベストが出せたが目標タイムに届かなかったので練習を積み、5月のジャパンオープンでさらに上を目指します」と話してくれました。

介護の仕事を知る 甘楽中

甘楽中学校の1年生(現2年生)106人は3月16日、「知ってもらおう介護の仕事」と題した学習を行いました。これは、社会福祉法人かんら会シルク(中野裕文施設長)と特別養護老人ホームシルク・おばた(三木秀明施設長)が主催したもので、17人の職員を講師に迎え、介護の仕事についての講義とお年寄り体験や車いす体験が行われました。

生徒たちは介護の仕事について理解を深めるとともに、興味や関心を高めることができました。吉田滯冬くんは「これからは地域のお年寄りを支えて生活していきます」と話してくれました。



ノルディック・ウォーク体験 笹森福寿会



20-1区の笹森福寿会(山田隆義会長・会員54人)では3月26日、笹森稲荷神社広場周辺でノルディック・ウォーク講習会を開きました。全日本ノルディック・ウォーク連盟公認指導員の棚橋夕菜さんを講師に迎え、30人がポールを使った歩き方や階段の上り方、坂道の下り方などを体験しました。

横山マス子さん(福島)は「足の痛みをあまり感じずに歩けた。階段も休まず上れ、皆さんと会話をしながら楽しめました」と話され、山田会長は「初めての体験だったが、効果を感じてもらえた。正しい姿勢に慣れ、足に筋肉がつけければ健康につながる。今後も多くの人が参加できる企画をしていきたい」と話されました。

白倉神社春季例大祭

「白倉のお天狗さま」の名で知られる白倉神社では恒例の春季例大祭が4月15日に行われました。



町指定重要無形民俗文化財の太々神楽(明治13年創設)が奉納されました。

また、餅などの縁起物を手にしようと地域の皆さんなど多くの人が集まりました。

期待とランドセルを背負って

町の小学校3校では4月9日に入学式が開かれ、新1年生95人(男子47人・女子48人)の小学校生活が始まりました。



「ハイッ」と返事ができたよ



6年生と一緒に入場する新1年生

福島小学校では、6年生のお兄さんとお姉さんが、期待と不安で胸をふくらませた新1年生30人の手を引いて入場しました。

茂木校長先生から「あいさつをしっかりする、友だちと仲良くする、交通事故にあわない」の3つのお願いが守れますかの問いかけに全員で「はい」と約束の返事ができました。

薫風に泳ぐ こいのぼり

日本の里100選の秋畑那須地区に4月15日、こいのぼりの里がオープンしました。

ちいじがき蕎麦の館「那須庵」の上空の山あいには約300匹の色鮮やかなこいのぼりが元気に泳ぎ、子どもたちの健やかな成長を願っています。



こいのぼりは浅香孝一11区長を中心とした地区の皆さんの協力により掲揚されました。急傾斜地での作業も悪く一苦労でしたが、息の合った皆さんの力により、こいのぼりが新緑まぶしい雄川の谷に勇ましく泳ぎました。

5月13日(日)まで、大空に力強く泳ぐこいのぼりをお楽しみください。

ご家庭で眠っているこいのぼりをもう一度大空に泳がせてみませんか？
使わなくなったこいのぼりがありましたら、ぜひご寄付ください(吹き流しなどは除きます)。産業課商工観光係(☎内線413)で受け付けています。

